



AC (120/220V) 16A電源装置 (Cat. No. 1771-P7シリーズ B)

インストレーションデータ

設置される方へ

本書では、以下の内容について説明しています。

- 設置前の注意事項
- 電源の取付け方法
- 電源装置へのAC電源の接続方法
- トラブルシューティング
- 仕様

設置前の注意事項

1771-P7電源は、内部電源を持たないアダプタモジュールまたはプログラマブルコントローラ (Mini-PLC-2/02[®], Mini-PLC-2/05[®], Mini-PLC-2/16[®], Mini-PLC-2/17[®], またはPLC-5[™] ファミリーのプロセッサ)と1771-A1B, -A2B, -A3B, -A3B1, または-A4B I/Oシャーシを合わせて使用する場合に、これらのシャーシに電源を供給できます。

重要： この電源装置は、1771-A1, -A2, または-A4 I/Oシャーシには使用できません。



注意：1771-P7はスタンドアロン型の電源装置です。この電源装置に他の電源を並列接続しないでください。並列に接続すると、プロセッサのメモリ内容が消えたり、予期しない動作によって怪我をすることがあります。

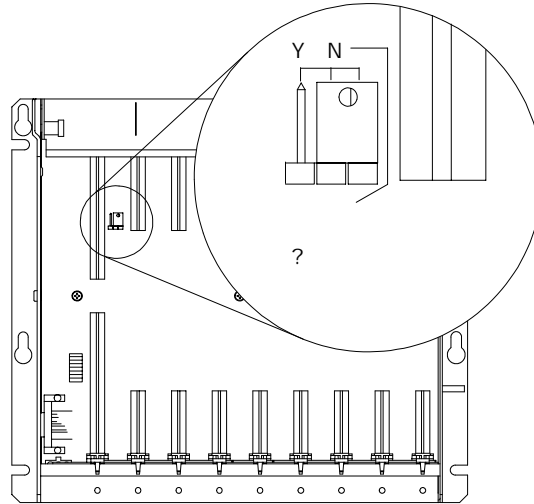


注意：特定の条件下では、静電気によってシステムコンポーネントの性能が低下したり、損傷することがあります。静電気によるモジュールの損傷を防ぐため、以下の注意事項に従ってください。

- モジュールを取り扱う前に接地した物体に触れて身体の静電気を放電させてください。
- バックプレーンコネクタやコネクタピンには触れないでください。
- 使用しないときは、モジュールを静電防止バッグに入れて保管してください。

電源を設置する前に、以下の作業を行なってください。

- 電源を接続するI/Oシャーシを取付けます。I/Oシャーシの取付け方法については、『Universal I/O Chassis Installation Data』(Pub.No. 1771-2.210)を参照してください。
- I/Oシャーシ上の電源設定用ジャンパを設定します。1771-P7は外部電源装置なので、設定用ジャンパをNの位置に設定してください。

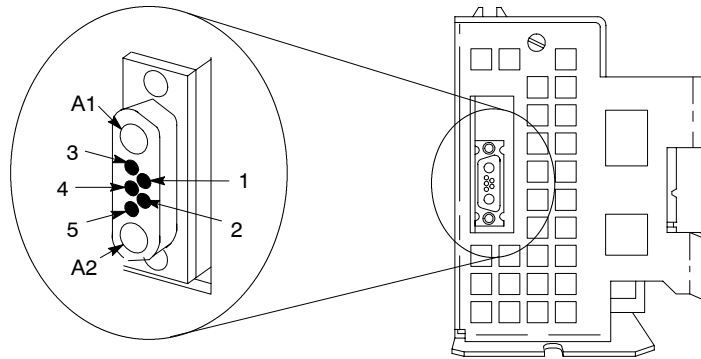


12620-I

1771-P7の取付けとバックプレーン電源の接続

この電源装置には、I/Oシャーシのバックプレーンに電源を供給するD-Sub電源コネクタがついています。

- A1 バックプレーンコモン
- A2 バックプレーンDC+5V
- 1 接続なし
- 2 バックプレーンプロセッサ有効
- 3 バックプレーンDC+5V検知
- 4 バックプレーン信号グラウンド検知
- 5 接続なし



電源装置の底面

13445

使用するI/Oシャーシ	使用する電源ケーブル	1771-P7までの接続距離
1771-A3B	1771-CP2	I/Oシャーシから1.52m以内
1771-A1B, -A2B, -A3B1, または-A4B	1771-CP1	I/Oシャーシの左側から0.32m以内
	1771-CP3 (右アングルコネクタ)	I/Oシャーシから1.68m以内

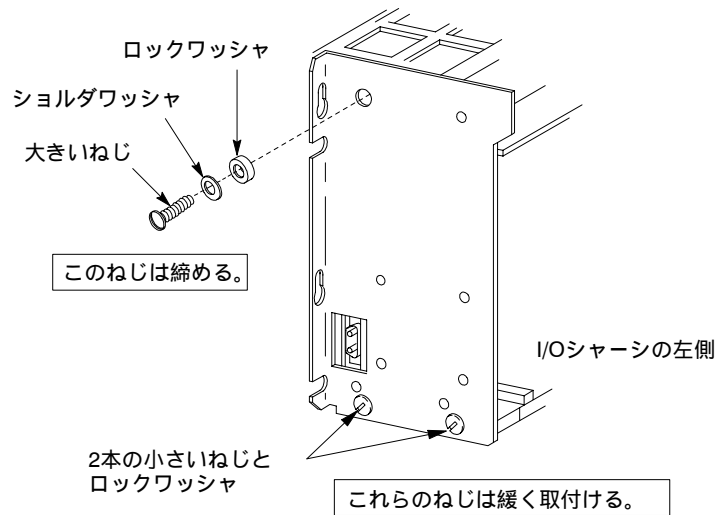
電源の設置位置	参照ページ
パネルに設置されたI/Oシャーシの左側	次の項
I/Oシャーシと離れた場所	5ページ

パネルに設置されたI/Oシャーシへの取付け

1. 以下に示すように、I/Oシャーシの側面に取付けねじを取付けます。

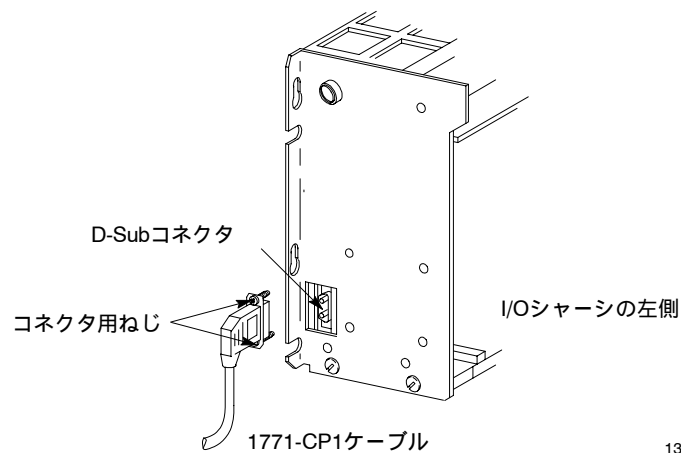


注意：1771-P7に付属の取付ねじを使用してください。ねじが長すぎると、I/Oシャーシ内にねじ先が入りモジュールを差し込む場合に妨げとなることがあります。



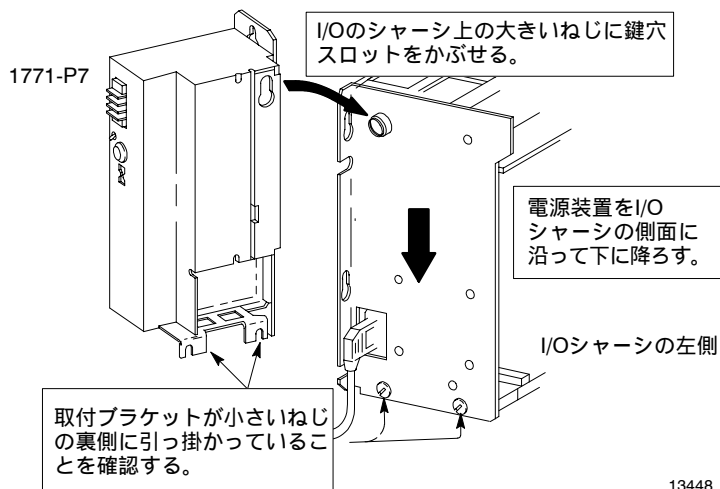
13446

2. 電源ケーブル (別売)をI/Oシャーシ上のD-Subコネクタに接続し、コネクタ用ねじを締めます。

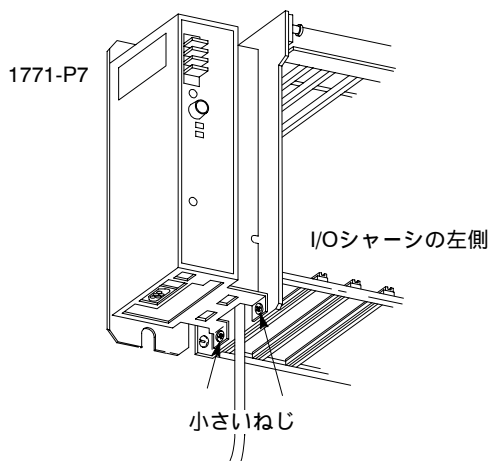


13447

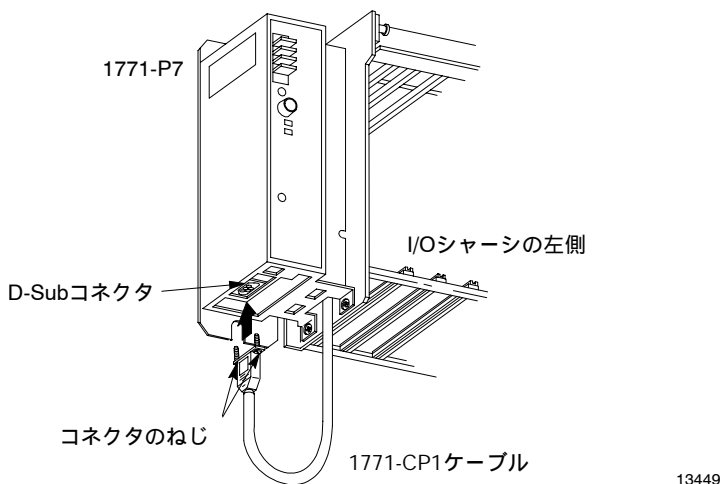
3. 以下に示すように、シャーシの左側に電源装置を取付けます。



4. 小さいねじを締めて電源装置をI/Oシャーシに固定します。



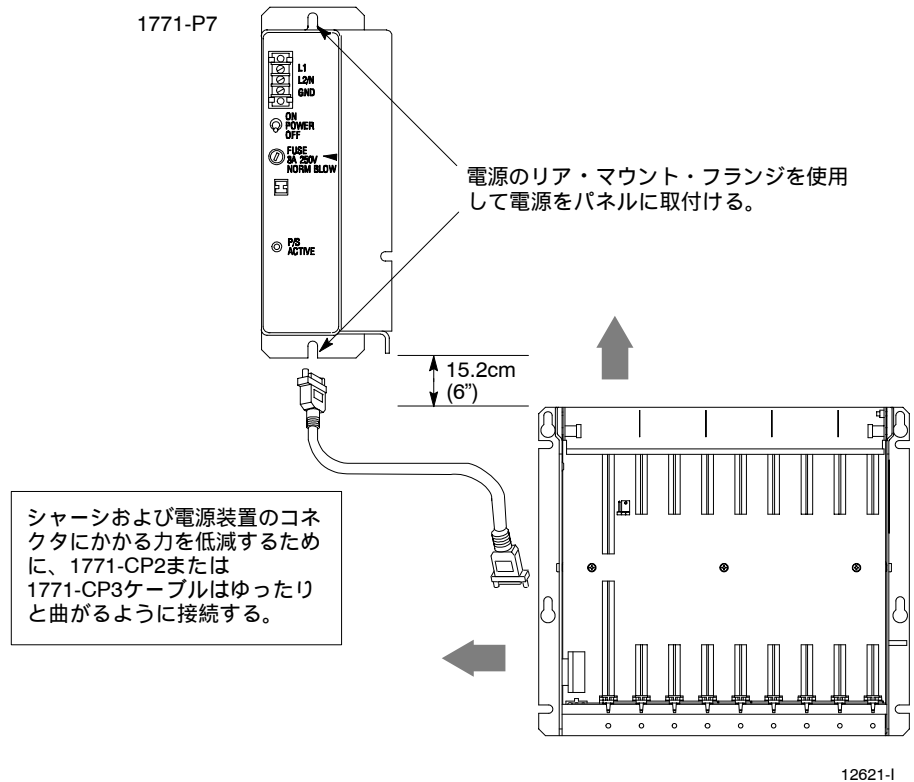
5. 電源ケーブルの反対側の端を電源装置底部にあるD-Subコネクタに接続し、コネクタのねじを締めます。



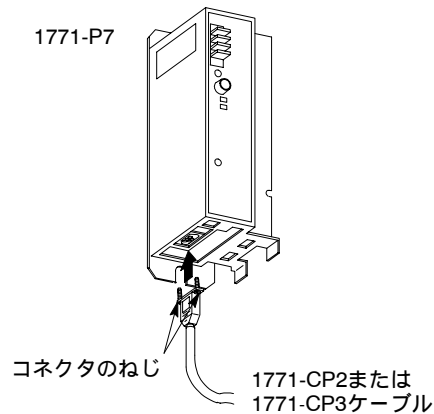
離れた場所への電源装置の設置

電源装置をシャーシから離して設置する場合には、I/Oシャーシの上または横に置きます。電源とI/Oシャーシ両方の空気冷却を行なう必要があるためシャーシの下に置くことはできません。また、垂直方向に15cm以上離しておかなければなりません。

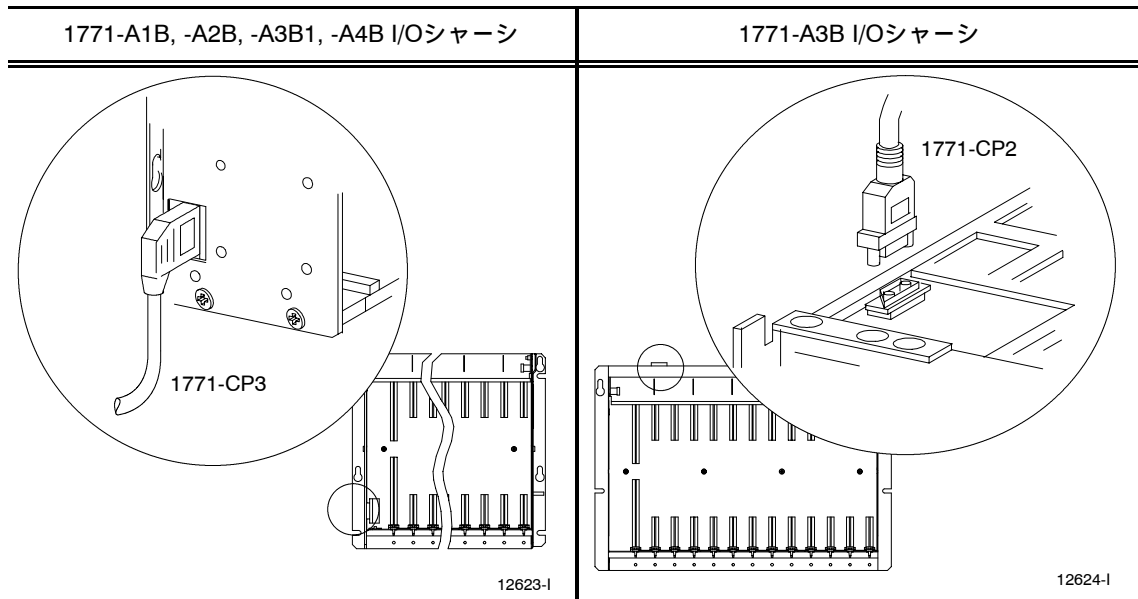
1. I/OシャーシのD-Subコネクタからの距離が、指定されたケーブル長(ユーザのケーブル長)を超えないように、電源装置を縦向きに取付けます。



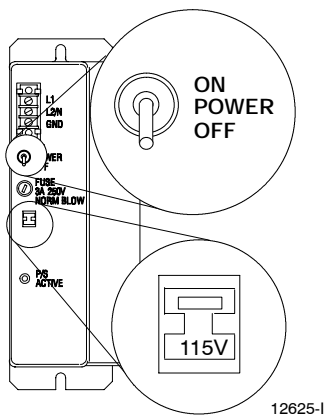
2. 電源ケーブル(別売)の一方の端を電源装置の底部にあるD-Subコネクタに接続し、コネクタのねじを締めます。



3. 電源ケーブルの反対側の端をI/Oシャーシ上のD-Subコネクタに接続し、コネクタのねじを締めます。



電源装置とAC電源の接続





この電源は、AC120VまたはAC220V入力ソースにより作動します。

1. 電源スイッチがOFFに設定されていることを確認します。
2. 1/8インチスロットのドライバーを使用して入力電圧セクタスイッチを設定します。



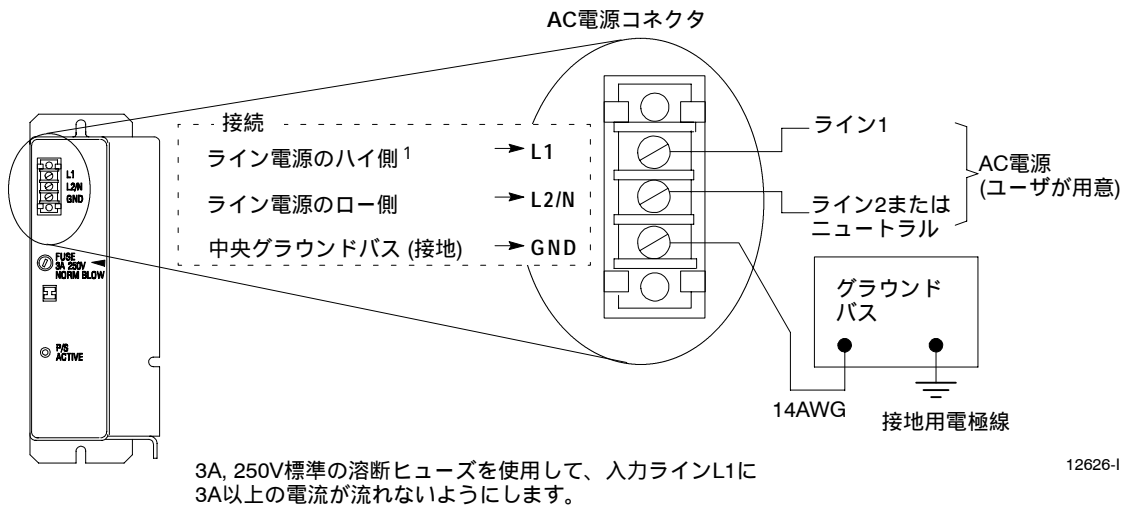
注意：電源を損傷しないようにするため、ドライバーの刃をスイッチスロットの中に1cm以上奥に入れないでください。

入力電圧	電圧セクタスイッチの設定
AC97 ~ 132V	115の位置 
AC195 ~ 264V	230の位置 

3. AC電線を電源装置の端子ストリップに接続します。

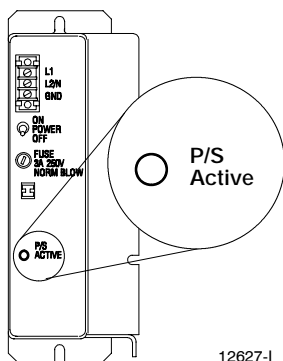


注意：必ずGND端子からグラウンドバスに14AWGワイヤを接続して、安全に接地してください。



トラブルシューティング

この電源装置には、電源が作動中であることを示す緑色のP/S ACTIVE LEDがあります。



正常動作	インジケータの状態	原因
点灯	消灯	<ul style="list-style-type: none"> 入力電圧が指定された範囲外 ヒューズが切れた 過電流

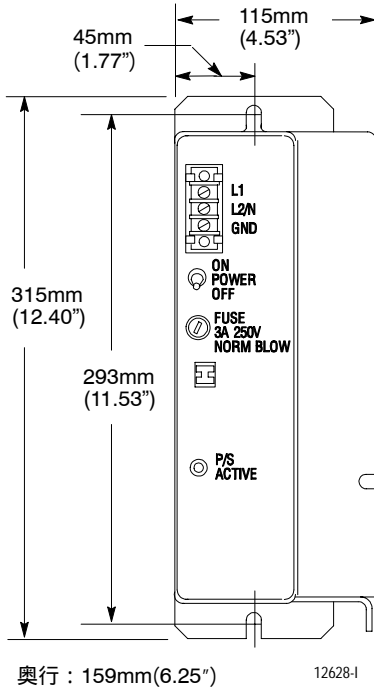


注意：シャットダウンが発生した場合には、15秒間待ってから電源を投入します。

詳細は、当社までお問い合わせください。

インストレーションデータ
AC(120/220V)16A電源装置
Cat.No. 1771-P7シリーズB

仕様

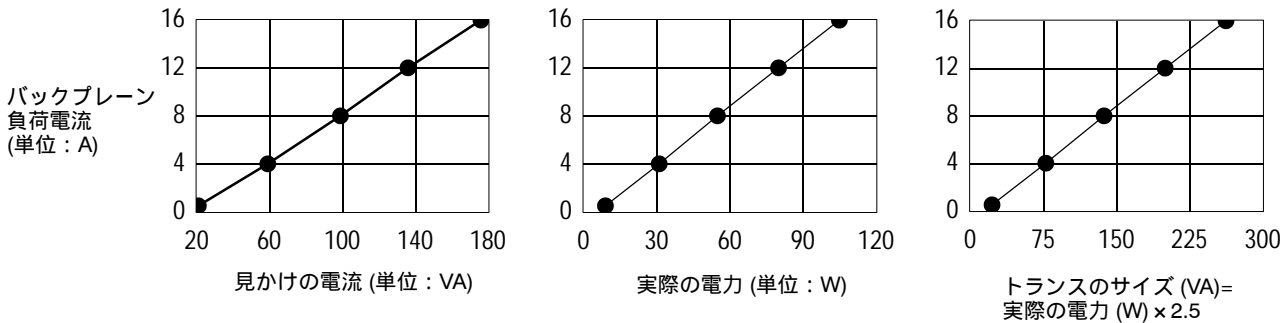


公称入力電圧 / 電流	2.0AのときAC120V, 1.0AのときAC220V
入力電圧範囲	AC97 ~ 132V (AC120V), AC195 ~ 264V (AC240V)
入力電力	108W/176VA
外部トランス	最大負荷270VA
周波数範囲	47 ~ 63Hz
絶縁耐圧	DC2500V(1s) AC1800Vrms(1s) } 入力電源 : シャーシグラウンド間
出力電圧	DC5.06V ± 3.8%
出力電流	DC5Vのとき最大16A
電力損失時間遅延 (入力電源 : プロセッサ無効)	13.6msec ± 2.9msec
ヒューズ	3A, 250V 3AG標準の溶断
重量	1.95kg (4.3ポンド)
外形寸法 (高さ × 幅 × 奥行)	315mm × 115mm × 159mm (12.40" × 4.53" × 6.25")
環境条件	動作温度 0 ~ 60°C (32 ~ 140°F) 保管温度 -40 ~ 85°C (-40 ~ 185°F) 相対湿度 5 ~ 95% (結露なきこと)
ケーブル	1771-CP1 0.32m : パネルに設置されたI/Oシャーシとシャーシに取付けた1771-P7を接続 1771-CP2 1.52m : ラックに設置されたI/Oシャーシと離れた場所にある1771-P7を接続 1771-CP3 1.68m : パネルに設置されたI/Oシャーシと離れた場所にある1771-P7を接続

電源定格

下のグラフを使用して、以下の条件を決定します。

- 冷却条件
- 電力コスト
- トランスのサイズ (AC-DC電源用トランスのサイズの推奨乗数をトランスメーカーが提示していない場合)



PLC-2/02, PLC-2/05, PLC-2/16, およびPLC-2/17は、Allen-Bradley社の登録商標です。
 PLC-5は、Allen-Bradley社の商標です。



Allen-Bradley

Worldwide representation